

ディボーション質問表

25日(日) 先週一週間のディボーションをふり返ってみましょう。

1. 心に残った箇所、教えられた箇所に何か共通点はありましたか？
2. その中で一番心に残っていることは何でしょうか？
3. 教えられた事をどのように先週の歩みの中に生かせたでしょうか？ その事を誰かに分かち合ってみませんか。

26日(月) テモテへの手紙第一 1:12~20

1. 12節から16節に、パウロの証しが書かれています。パウロの人生の変化をゆっくりと想像してみましょう。
2. 神さまのパウロへの接し方を見て、神様はどのような方だと思えますか。

27日(火) テモテへの手紙第一 2:1~15

1. 1節を実践することで、どのような良いことが起きると思えますか。1節から3節を読んで発見しましょう。
2. 神はすべての人が救われて、真理を知るようになるのを望んでいます。1節を実践しましょう(4~7節)。
 - ・救いが必要な、友達や家族のために祈る時を持ちましょう。
 - ・学校の先生や会社の上司、国のリーダーなど、あなたが思い付く人の名前を挙げて祈りましょう。救われて真理を知ることができますように。
 - ・証しの力を信じますか？パウロのようにあなたの信仰と知っている真理を分かち合いましょう。
3. 男性と女性のあるべき姿について書かれています。男性の弱点は何ですか？男性に求められていることは何ですか？女性の弱点は何ですか？女性に求められていることは何ですか？

28日(水) テモテへの手紙第一 3:1~16

1. 人々を指導し、監督・執事につく人はどうあるべきと言っていますか？
2. 神があなたに願う行動はどのような事でしょうか？具体的に一步踏み出してみましょう。

29日(木) テモテへの手紙第一 4:1~16

1. 惑わす霊と悪霊の教えがあると言っています。これらに惑わされないために、あなたはどうしますか？
2. あなたの口から出る言葉は、御霊の願う言葉でしょうか？今日、信仰の言葉を受け取り、主の勝利を体験しましょう。
3. 信心のための訓練について語っています。それはどのようなものですか？

30日(金) テモテへの手紙第一 5:1~16

1. 教会は家族であることを再確認し、互いにどのように尊敬を持って接したらいいかを考えて下さい。(1~2節)。
2. 現代社会の貧しく、困難の中にある人を助けるときの原則である、相手の心の真実について、思いめぐらしてみして下さい(3~16節)。

31日(土) テモテへの手紙第一 5:17~25

1. 依存的にならず自立した生き方ができるために、「よい働きを受けることと報酬を出すこと」について、じっくり考えてみましょう(17~18節)。
2. 罪を犯したものに対する対処の仕方について考えてみましょう(19~25節)。